



令和 5 年度 (2023 年度) 体験学習プログラム案内 (第 31 回ネットワークCamp)



日本リーダー養成協会
近江の子リーダー養成研究会

<https://leadership.jp>

〒523 - 0072 滋賀県近江八幡市牧町2015 牧水泳場内ツインログハウス

電話・FAX: 050 - 3488 - 6047



日本リーダー養成協会の歩み

現代のような変動の激しい多様化の時代におけるリーダーには、企画力・指導力・組織力、豊かな人間性が必要不可欠ではないでしょうか。子どものころから学力だけではなく創造性・積極性・協調性・粘り強さ・リーダーシップを身につけることが必要であると、私たちは考えています。そこで日本リーダー養成協会では、力強く活気あふれる教育活動を展開し、多くの青少年リーダーの養成をはかり、個性あふれる、明るくたくましい社会に役立つ人創りに努力を続けています。

1984年(昭和59年)

第1期体験教育キャンプin沖縄

1986年(昭和61年)

近江の子リーダー養成研究会 発会

1988年(昭和63年)

「自然体験学習のすすめ」出版

インターナショナルキャンプ(外国籍児童との交流)

沖縄キャンプ5周年事業「グアム島ホームステイ」

1989年(平成元年)

子供ミュージカル「フライングテルドレン」開講

1990年(平成2年)

子供ミュージカル「お花ぎつねと赤い糸」上演

第1回川下りキャンプin 瀬田・宇治・淀川

1991年(平成3年)

スキークラブSKIDS 発会

第1回スキー研修in 赤倉

第3回川下りキャンプin 四万十川

近江の子リーダー養成研究会学生ボランティア支部「Q」発会

1992年(平成4年)

父母の会「きょう」発会

第1回びわ湖ヨットキャンプ

第2回スキー研修in 北志賀

沖縄キャンプ10周年事業クリスマスパーティー

近江の子アドベンチャーサークル(OAC)開講

1993年(平成5年)

日本リーダー養成協会 発会

琉球の子リーダー養成協会 発会

京の子リーダー養成協会 発会

ヨットクラブTell-Tail 発会

第1回国内ホームステイ(沖縄・函館)

第3回スキー研修in 御岳

1994年(平成6年)

文部科学省委嘱事業 ネットワークキャンプ開始

第2回国内ホームステイ(沖縄・函館・宮古)

ツインログハウスプロジェクト 開始

第4回スキー研修in 白樺湖

1995年(平成7年)

安芸の子リーダー養成協会 発会

高校生大学生サークル「WIND」発会

国際コミュニケーションクラブIFS 発会

囲炉裏はんわが倶楽部 発会

ツインログハウス 外装完成

国際交流セミナー「淡海のログハウス留学」

囲炉裏倶楽部 開催

アควアミューズフェスティバル

1996年(平成8年)

カヤッククラブEDDY 発会

ウエイククラブSANSIRO 発会

第4回国内ホームステイ(沖縄・宮古・知床・広島)

国際交流セミナー淡海のコミュニケーション探検 実施

近江の子発会10周年記念ビデオ作成

1996年(平成8年)

カヤッククラブEDDY 発会

ウエイククラブSANSIRO 発会

第4回国内ホームステイ(沖縄・宮古・知床・広島)

国際交流セミナー淡海のコミュニケーション探検 実施

近江の子発会10周年記念ビデオ作成

1997年(平成9年)

第7回スキー研修in 白樺湖・奥伊吹 2か所実施

第1回海外ホームステイin ミシガン

第1回カヤックキャンプin びわ湖

第1回無心島キャンプ(不登校児童対象)

ログハウス内装宿泊実施

1998年(平成10年)

ゆうゆうくらぶ 発会

第1回ネットワークキャンプ(西表・知床・広島・滋賀)

第8回スキー研修with琉球の子

第1回ウィンドサーフィンキャンプin 牧

沖ノ島1周カヤックチャレンジ 実施

障害児と健常児の交流「体験共育キャンプだホイ」

弟子入り研修 開始

ココロの旅研修 開始

文部科学省研究開発奨励事業事例紹介

1999年(平成11年)

全国大学生ネットワーク 発足

ログハウス野営地事業認可

ログハウス完成パーティー「夏ま祭みんなログへ恋」

心のバリアフリー「山森さんとこで遊ぼう」

2000年(平成12年)

高校生リーダーのスタッフ参入

第1回東シナ海ヨットクルージング

びわ湖横断チャレンジカヤック 実施

2001年(平成13年)

全国支部協力 9地域に拡大

ウィンドサーフィンクラブTSUNAMI78 発会

冒険教育・旅研修・企業家教育 開始

校外学習事業(カヤック体験教室) 開始

第1期リーダーカレッジ 開講(1期生82名)

大学生スクールサポーター 開始

コミュニティスクール「いちごカフェ」 開始

2002年(平成14年)

ナチュラルライフクラブ ちきゅう 発会

第1回里山自然探検 in マキノ

文部科学省後援ネットワークキャンプ10事業に

(マングロープのジャングル体験・ねぶた祭り・北海道 他)

戦略・ログ・マニュアル・出版・フード・ITプロジェクト開始

パオ村整備事業 開始

スキー・スノーボード研修(白樺湖・白馬・ニセコ)

スキー・スノーボード研修「雪山研修」最高の600名参加

日本リーダー養成協会 育成振興会 発会

大学生インターンシップ開始

2003年(平成15年)

日本リーダー養成協会10周年記念事業

ソングクラブ「t」 発会 スローフードクラブ 発会

アート倶楽部 発会 文部科学省後援 土曜日学校 開講

1万人ナンバース 実施

2004年(平成16年)

文部科学省後援 日曜日学校 開講

2005年(平成17年)

第1回びわ湖エイサー祭り

2006年(平成18年)

第21期体験教育キャンプ(実施場所を波嘉敷島から美瀬崎へ)

2007年(平成19年)

ログハウスメンテナンスプロジェクト 開始

2008年(平成20年)

新春お餅つき大会 実施

釣り研修in 熊野灘 実施

2009年(平成21年)

第6期リーダーカレッジ(対象を大学生と社会人に拡大)

春のカーペンターズ大作戦実施

アドベンチャーキャンプin びわ湖「家族」実施

2010年(平成22年)

大ログ屋根葺き替えプロジェクト 実施

びわ湖横断チャレンジカヤック 実施

2011年(平成23年)

小ログ屋根葺き替え・壁清掃プロジェクト 実施

近江の子リーダー養成研究会発会25周年

2012年(平成24年)

近江の子リーダー養成研修 旅研in 広島

異星人バオ解体 - ログハウス整備事業開始 -

2013年(平成25年)

体験教育キャンプを体験学習キャンプとし近江の子と同時開催

2015年(平成27年)

カヤック倉庫整備

近江の子リーダー養成研修 リーダー制度復活 芽歩輝実施

2016年(平成28年)

三角地返却に伴い周辺整備事業開始

2017年(平成29年)

日本リーダー養成協会 東京オフィス開設

2018年(平成30年)

スキー・スノーボード研修 東京での集合解散場所を設定

2019年(平成31年)

台風被害によるログハウス周辺 大規模修繕

2020年(令和2年)

新型コロナウイルス感染拡大を受け、雪山研修参加全員に

抗原検査の実施

2021年(令和3年)

ボランティアによるキャンプを楽しみながらログハウスを維持する

きゃべんたへず開始

私たちのめざす教育は

1. 調和ある人格形成の教育

知識・ことろ・からだの調和ある人間の育成をめざし、全人的な教育を行い「生きる力」の育成を図ります。

2. 気づきによる教育(体験学習の尊重)

グループ内の相互作用を活用し、体験的に対人関係を学び、自己をみつめるメンバー間の葛藤を解決できるスキルを育成します。

3. 自然体験学習尊重の教育

大自然とのふれあいの中で、物資豊かな現在の生活を見つめ直し、耐性・自立心・たくましさ・ものを大切にすることを養い、自己啓発と連帯意識を高め、次代を担う健全なリーダーの育成を図ります。

4. 自己実現の教育

自らの目標を設定し、あらゆる可能性にチャレンジし、自己実現するために、問題解決していくスキルを身につけ、自己実現のできる豊かな人間性の育成を図ります。

leadership

～はじめに～

近年、子どもたちを取り巻く環境は、少子化、習い事、通信型ゲーム機やスマートフォンなどの普及により一人遊びや室内での過ごし方が増えているように感じます。また新型コロナウイルスの感染拡大、自粛、野外活動の縮小により、社会の中で人と触れ合う機会が減り、コミュニケーションをとることが苦手と感じる子どもが増えてきています。また、自然での野外活動を体験する場も少なくなってきたのではないのでしょうか。

私たちは、子ども達の自尊感情や価値観を育てるために、自分の強みや弱みと向き合い、才能を仲間と認め合える環境創りに取り組んでいます。また、励まし合い、助け合える体験を通じて、子ども同士の繋がりを大事にし、さらに一人ひとりがステップアップできるようなプログラムを提供しています。

野外活動では、テント設営や調理の技能を高め合い、キャンプファイヤーやレクリエーションで子どもたちが思いを交わします。また当会で創作したオリジナルソングでは、歌詞の言葉から想いに気付き、さらに声をつにすることで一体感を感じることが出来ます。広いフィールドで行う野外のゲームは、子どもたちが作戦を話し合ったり、場を盛り上げたりして協調性を培うことができます。そして、研修終了時には、自分と仲間の活躍を振り返り、子ども同士で感謝の気持ちを言葉で伝え合うことで、自分や仲間のことを大切に思える自尊感情を育んでいます。

今年度におきましても人や社会、自然の中で子どもたちが[仲間との調和][生きる力]を養うことが出来る体験学習を軸に、野外活動、びわ湖でのウォータースポーツ、グループワーク等を通じて学ぶことのできるプログラムを実施いたします。

新たな脅威である感染症の対策を実施しながらの活動となりますが、「正しく恐れる」ことで本活動に取り組んでいます。状況に応じてプログラムの縮小や内容の変更など臨機応変な対応にて活動を継続しています。

私たちスタッフも子どもたちとの出会いを大切に、共に成長し、より良い研修創りに尽力して参ります。本資料に掲載している様々な体験学習から当会の特徴を活かした研修の内容をご理解いただけるものと考えております。資料をご一読いただき、ご参加のお申し込みをお待ちしております。

日本リーダー養成協会

1 ページ	●日本リーダー養成協会の歩み
2 ページ	●ごあいさつ 目次
3 ページ	●びわ湖体験サマーキャンプ ご紹介
4 ページ	●近江の子リーダー養成研修-年間研修- ご紹介
5 ページ	●琵琶湖ヨットキャンプ ご紹介
6 ページ	●カヤック（カヌー）体験教室 ご紹介
7 ページ	●ヨット体験教室 ご紹介
8 ページ	●雪山研修・ボランティアスタッフ募集 ご案内
9 ページ	●びわ湖体験サマーキャンプ 実施要項
10 ページ	●近江の子リーダー養成研修-年間研修- 実施概要
11 ページ	●琵琶湖ヨットキャンプ 実施要項
12 ページ	●カヤック（カヌー）体験教室 実施要項
13 ページ	●ヨット体験教室 実施要項
14 ページ	●雪山研修 実施要項
15 ページ	●お申し込みについて 詳細説明
17 ページ	●申し込み手順のご案内
18 ページ	●研修参加費について
19 ページ	●よくあるご質問

第 38 期体験学習キャンプ in 滋賀 (第 40 期近江の子リーダー養成研修-前期-)

『びわ湖体験サマーキャンプ』

今年のサマーキャンプは全3回!

新しい仲間とドキドキわくわくの感動体験が待っているよ!

思いっきり楽しい夏をゆかいな仲間やスタッフと一緒に過ごそう!



**自然体験やキャンプファイヤー、歌、ゲーム
レイクスportsなど 楽しい事いっぱいの夏!
仲間と最高の思い出をつくらう!**

日程: 6月17日(土)、7月8日(土)~9日(日)、8月11日(金)~13日(日)
全3回、6日間 (全3回の研修の中で仲間づくりを行います。)

対象: 小学4年生~高校3年生

場所: ツインログハウス(滋賀県近江八幡市牧水泳場) 及び周辺水域

第40期 近江の子リーダー養成研修 一年間研修— 『笑いあり 涙あり そこに仲間あり』

近江の子リーダー養成研究会では、毎年さまざまなテーマをもとに研修を行っています。

人と出会い、協力したり共有したりして生まれる仲間との輪！

そして、たくさんの活動で自分の持つ力を発揮し、やり切るから見えた新しい発見！

みんなで一緒に夢中になれる！夢中でやり遂げる力！

レベルアップ研修、サバイバルキャンプ、トレジャーハント、芽歩輝の全4回！

たくさんの出会いや活動を通して、新しい自分を見つけ、仲間との絆を深めていく研修を計画しています。

近江の子が、君にとって新しい居場所になること間違いなし!!!

9月☆レベルアップ研修☆

これから研修を共にする仲間と出会う場。歌やゲームで

楽しい時間を過ごし、みんなと仲良くなろう！

新しいことにチャレンジして、レベルアップしよう！



10月☆サバイバルキャンプ☆

いつもより少し不便な環境でのキャンプ。

温かいご飯が食べられるのは当たり前じゃなかったんだ。

仲間と過ごす1泊2日の貴重な体験ができるキャンプです。

2月☆トレジャーハント in 京都☆

京都の街中にトレジャーハントへ出かけよう！

仲間と一緒にミッションをクリア！普段は入ることができ

ない京都の歴史のあるお寺で貴重な体験も！近江の子

でしか体験できない1泊2日です。



3月☆芽歩輝～めぶき～☆

仲間とやりたいこと、やってみたいこと

伝えたいことを叶えていくのが芽歩輝（めぶき）。

頑張ってきた自分や仲間が最高に輝ける

空間をみんなでつくろう！

全4回の楽しい研修を企画しています！

びわ湖体験学習プログラム

第 31 回 琵琶湖ヨットキャンプ

雄大なびわ湖の自然と風を感じながら、キミもヨットに乗ってみよう。
初めてヨットに乗る人も、経験豊富なスタッフが、ていねいに指導します。
ヨット実習以外にも野外炊飯や太陽で温めたお湯を使ったドラム缶風呂、
大盛り上がりのキャンプファイヤーがあるよ！



<http://www.telltail.jp/>



琵琶湖を丸ごと楽しめる、盛り沢山なプログラムと、楽しい仲間がたくさんいます。
ヨットに乗って琵琶湖の風を感じてみよう！

びわ湖体験学習プログラム

カヤック（カヌー）体験教室

びわ湖で手軽にレイクスports体験できるカヤック。
びわ湖の上で、自然を肌で感じませんか？
カヤックは水上のスニーカー。湖上の散歩に一緒に出かけよう！



午前と午後、たっぷり一日乗ることができるので初めての方も安心！
普段、湖岸から見ている風景とは違う、びわ湖の上から滋賀の風景を楽しむことができます。



近江八幡市の牧水泳場から少しカヤックでびわ湖に出ると
自然たっぷりのジャングル体験ができるよ！

※当日の天候や参加者の状況によりツーリング場所は変更となる場合があります。

初めての参加でも、楽しいスタッフたちが陸上で
レッスンをした後、一緒に湖上に出るので安心！



※おいしいお弁当と湖上でのレクリエーションを企画しています

びわ湖体験学習プログラム

ヨット体験教室

ヨットって難しい??全然そんなことはありません。

初めてでも大丈夫??親切なスタッフがーから教えます。

琵琶湖のさわやかな風に乗って、ヨットを走らせてみませんか??



1回の日帰り体験から気軽にヨットが楽しめます。

初めての人でも、ヨットの組み立てから操縦の仕方まで、やさしいスタッフが丁寧に教えます。ヨットに乗る時は必ずスタッフと一緒に乗るから安心です。

少し腕が上達したら、ミニヨットレースもできるかも!?

君も3日間でかつこよくすべろう！！



今年の冬も楽しい仲間たちと

雪山へレッツ・ゴー！

日程：2023年12月28日(木)～12月30日(土)

対象：小学4年生～高校3年生

場所：長野県 白樺湖 ロイヤルヒルスキー場

雪山研修の詳細・募集は11月初旬を予定しています。

2023年10月中頃、ホームページに掲載いたします。

体験学習キャンプ、近江の子リーダー養成研修、ヨットキャンプにご参加の方は雪山研修の参加費の一部が減額されます。
前年の雪山研修参加者の皆様には、小学校への案内と同時期に資料をお送りする予定をしています。

ボランティアスタッフ募集

日本リーダー養成協会では子どもたちと一緒に活動するボランティアスタッフを募集しています。
ボランティアスタッフは滋賀県、京都府、大阪府、奈良県の様々な大学から集まった大学生や教員、保育士、看護師など様々な職種の社会人が活躍しています。自分の将来の相談や人脈をつくるチャンス！
子どもたちと研修を創る以外にも内部や外部のスタッフ研修でレクリエーションやファシリテーターとしてのスキルアップも可能です。また、スタッフ同士でのレクリエーションやバーベキュー等のイベントも常に企画中！
スタッフとして活動してみたい方や、詳しい話を聞いてみたいという方は事務局までご連絡ください。

こんな方におすすめ：子どもが好き！将来教員や保育士、看護師を目指している。

とにかく楽しいことをしてみたい！

新しい仲間といろんな事にチャレンジしたい！友達を創りたい！

歌が好き！歌創りをしてみたい。写真の技術UPやパソコンでビデオ編集をしてみたい！

カヤックやヨットなどウォータースポーツを楽しみたい

対象：18歳以上(高校生を除く)の学生・社会人



『びわ湖体験サマーキャンプ』

実施要項

趣旨・目的

- ・ びわ湖と滋賀の自然の中で生活することで、自然を肌で感じ、豊かな感性の育成を図る
- ・ 全3回の野外活動や様々な体験を通して、仲間の大切さを知り、共に達成感や感動を味わう
- ・ キャンプ生活の中で、多くの成功体験をすることで、自信を持つことを促す

主催

- ・ 日本リーダー養成協会 (共催：近江の子リーダー養成研究会)

後援

(令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく)

- ・ 文部科学省 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会

日程

- ・ 3回実施(詳細は下項参照)

会場

- ・ 滋賀県近江八幡市 牧水泳場 ツインログハウス 及 周辺水域

対象

- ・ 令和5年度 小学4年生から高校3年生 約35名
- ・ 上記の者でキャンプ生活および団体生活に適應できる者

指導

- ・ 日本リーダー養成協会 社会人スタッフ・大学生スタッフ

参加費

- ・ 全3回 36,000円
(内訳：入会金 2,000円/年会費 4,000円/第一回 5,000円/第二回 10,000円/第三回 15,000円)
※入会金には研修中に着用する帽子(キャップ)が含まれます。
※前年度より継続参加者は34,000円
・ 宿泊費、食費、傷害保険、教材費、集合場所から解散場所までの研修中の交通費を含みます。

内容

前期	実施日	研修タイトル	研修内容・ポイント	実施場所
第一回	6月17日(土)	仲間づくり	これから一緒に活動していく仲間と出会い、レクリエーションを通じてお互いのことを知る研修です。	ツインログハウス
第二回	7月8日(土)～9日(日)	レイクスポート キャンプ	びわ湖の風を感じながらヨットまたはカヤックにチャレンジ！ キャンプに向けて班での活動をはじめます。	ツインログハウス
第三回	8月11日(金)～13日(日)	サマーキャンプ	2泊3日仲間と共に過ごし、様々なことにチャレンジし、達成感や感動を共有する楽しさと感動のサマーキャンプです。	ツインログハウス

※日程や内容は都合により変更する場合があります。詳しい案内は参加申込者に送付いたします。

問い合わせ・お申し込み

お申し込みは申込用紙に記入頂き、事務局まで郵送、ファクスにてお申し込み下さい。
お問い合わせはホームページのお問い合わせをご利用頂くか、メール・ファクスにてご連絡下さい。
下記事務局までご連絡下さい。なお、電話でのご連絡の場合、必ずご連絡先とご用件の録音をお願い致します。
確認次第、折り返しのご連絡をさせていただきます。

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス
電話/FAX : 050-3488-6047(留守番電話対応)
メール : leader@leadership.jp
ホームページ : https://leadership.jp

当会はボランティアスタッフで組織されているため、常設事務員がおりません。ご連絡は出来る限りメール・FAXをご利用下さい。
また、当会は特定の宗教・政治団体・企業との関連はございません。

笑いあり 涙あり そこに仲間あり

実施要項

趣旨・目的

- ・ 自ら考え、責任感を持って行動できるリーダーを養成する
- ・ 野外活動や様々な体験を通して、仲間の大切さを知り、共に達成感や感動を味わう
- ・ 新しい出会いや仲間との関わりの中で、輝ける場所を見つけ、自分の可能性を広げる

主催

- ・ 日本リーダー養成協会（共催：近江の子リーダー養成研究会）

後援

- （令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく）
- ・ 文部科学省 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会

日程

- ・ 4回実施（詳細は下項参照）

会場

- ・ 滋賀県近江八幡市 牧水泳場 ツインログハウス及び滋賀県内 及び京都府内

対象

- ・ 令和5年度 小学校4年生から高校3年生 35名
- ・ 上記の者で団体生活に適應できる者

指導

- ・ 日本リーダー養成協会大学生スタッフ ・ 社会人スタッフ ・ 県内教員スタッフ

参加費

- ・ 全3回 35,000円
（内訳：第一回 5,000円/第二回 10,000円/第三回 10,000円/第四回 10,000円）
 - ・ 前期（サマーキャンプ）に参加されていない方は別途入会金、年会費が必要です。
 - ・ 宿泊費、食費、傷害保険、教材費、集合場所から解散場所までの研修中の交通費を含みます。

内容

後期	実施日	研修タイトル	研修内容・ポイント	実施場所
第一回	9月9日(土)	レベルアップ	後期研修と一緒に活動していく仲間に出会い、レクリエーションを通じてお互いのことを知る研修です。	ツインログハウス
第二回	9月30日(土) ～10月1日(日)	サバイバルキャンプ	班の仲間と協力し、困難な状況下で仲間と支えあうことと自身の限界にチャレンジし達成感を感じることができる研修です。	滋賀県内・京都府内
第三回	2月17日(土) ～2月18日(日)	トレジャーハント in 京都	古都京都。知っているようで知らない街を散策しながら仲間とともにミッションをクリアし、仲間との絆を感じる研修です。	京都府内
第四回	3月9日(土) ～3月10日(日)	芽歩輝	これまでの体験を通して、自分の成長や気付けたことを仲間とともにふりかえり、今年度の研修の締めくくりとなる研修です。	ツインログハウス

※日程や内容は都合により変更する場合があります。詳しい案内は参加申込者に送付いたします。

問い合わせ・お申し込み

お申し込みは申込用紙に記入頂き、事務局まで郵送、ファクスにてお申し込み下さい。
お問い合わせはホームページのお問い合わせをご利用頂くか、メール・ファクスにてご連絡下さい。
下記事務局までご連絡下さい。なお、電話でのご連絡の場合、必ずご連絡先とご用件の録音をお願い致します。
確認次第、折り返しのご連絡をさせていただきます。

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス
電話/FAX : 050-3488-6047（留守番電話対応）
メール : leader@leadership.jp
ホームページ : https://leadership.jp

『第31回 琵琶湖ヨットキャンプ』

実施要項

趣旨・目的

ヨットを使って自分の力で琵琶湖上を走り、湖面にふく風や水と語らう中で、自分が育った郷土や、琵琶湖の豊かさを見つめ直し自然に対する優しい気持ちを育てるとともに、自ら判断して行動できる力、仲間どうし協力してやりとげる力を養うことによって、次代を担う健全な子どもの育成を図る。

主催

- ・日本リーダー養成協会 (共催：ヨットクラブTeI I-Ta i I)

後援

- (令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく)
- ・文部科学省 ・滋賀県 ・滋賀県教育委員会

日程

- ・ 令和5年8月13日(日) より 8月14日(月) (1泊2日)

会場

- ・ 滋賀県近江八幡市 牧水泳場 ツインログハウス 及 周辺水域

対象

- ・ 令和5年度 小学4年生から高校3年生 14名程度
- ・ 上記の者でキャンプ生活および団体生活に適応できる者

指導

- ・ 日本リーダー養成協会 社会人スタッフ・大学生スタッフ
- ・ ヨットクラブTeI I-Ta i I ・各大学ヨット部OB

参加費

- ・ 1泊2日 22,000円
※前年度の琵琶湖ヨットキャンプに参加された方は20,000円となります。
※びわ湖体験サマーキャンプに参加される方は一部時間が重複するため事務局へご相談ください。
・ 宿泊費、食費、傷害保険、教材費、集合場所から解散婆書までの研修中の交通費を含みます。

内容

日程	朝	昼	夜
1日目	出艇式 ヨット実習	ヨット実習	キャンプファイヤー
2日目	ヨット実習 ヨットレース	解散式	

※日程や内容は都合により変更する場合があります。詳しい案内は参加申込者に送付いたします。

問い合わせ・お申し込み

お申し込みは申込用紙に記入頂き、事務局まで郵送、ファクスにてお申し込み下さい。
お問い合わせはホームページのお問い合わせをご利用頂くか、メール・ファクスにてご連絡下さい。
下記事務局までご連絡下さい。なお、電話でのご連絡の場合、必ずご連絡先とご用件の録音をお願い致します。
確認次第、折り返しのご連絡をさせていただきます。

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス
電話/FAX : 050-3488-6047(留守番電話対応)
メール : leader@leadership.jp
ホームページ : https://leadership.jp

『令和5年度 カヤック体験教室』

実施要項

趣旨・目的

- ・ カヤックによる体験を通じて、個々の協調性や判断力を向上できる研修の提供
- ・ びわ湖で実施できる身近なウォータースポーツであるカヤック体験の機会を広く児童、生徒へ提供することでびわ湖の自然を身近に感じ、ウォータースポーツ及び野外活動への興味を持てる場の提供
- ・ 異なる学校、異年齢、スタッフとの実習、レクリエーションを通じたコミュニケーションの場の提供

主催

- ・ 日本リーダー養成協会

後援

(令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく)

- ・ 文部科学省 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会

日程

- ・ 令和5年 6月18日(日) ※天候不順等での順延日は6月25日(日)
※ウォータースポーツのため、小雨でも開催します。(実施判断は当日7時30分の現地天候)
※当日の天候の変化や波の状況により安全が確保できないと判断した場合は実習内容を陸上のプログラムへ変更する場合があります。

会場

- ・ 滋賀県近江八幡市 牧水泳場 ツインログハウス 及 周辺水域

対象

- ・ 令和5年度 小学4年生から高校3年生 一日につき、26名程度
- ・ 上記の者で日常的な運動が可能で団体生活に適應できる者

指導

- ・ 日本リーダー養成協会 社会人スタッフ・大学生スタッフ(湖上実習研修修了者)

参加費

- ・ 1回の参加に付き 4,500円 ※昼食、装備一式レンタル、事務手数料、スポーツ安全保険が含まれます。

内容

湖上でのレクリエーション、昼食時のコミュニケーションタイムを設けます。

※タイムテーブルの例

時間	プログラム
10:00	集合・受付・着替え等
10:10	オープニング
10:20	陸上レッスン・出艇技能レッスン
11:00	ミニツーリング・セーリング
12:20	昼食・集合写真
13:15	ツーリング・レクリエーション
14:40	上陸・片付け・着替え
15:15	クロージング
15:30	解散

※時間やプログラム内容は天候や参加者の状況により変更する場合があります。詳しい案内は参加申込者に送付いたします。

問い合わせ・お申し込み

下記事務局までご連絡下さい。なお、電話でのご連絡の場合、必ずご連絡先とご用件の録音をお願い致します。確認次第、折り返しのご連絡をさせていただきます。

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス

電話/FAX : 050-3488-6047(留守番電話対応)

メール : leader@leadership.jp

ホームページ : https://leadership.jp

当会はボランティアスタッフで組織されているため、常設事務員がおりません。ご連絡は出来る限りメール・FAXをご利用下さい。
また、当会は特定の宗教・政治団体・企業との関連はございません。

『令和4年度 ヨット体験教室』

実施要項

趣旨・目的

- ・ ヨット体験を通じて、個々の協調性や判断力を向上できる研修の提供
- ・ びわ湖で実施できる身近なウォータースポーツであるヨット体験の機会を広く児童、生徒へ提供することでびわ湖の自然を身近に感じ、ウォータースポーツ及び野外活動への興味を持てる場の提供
- ・ 異なる学校、異年齢、スタッフとの実習、レクリエーションを通じたコミュニケーションの場の提供

主催

- ・ 日本リーダー養成協会

後援

(令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく)

- ・ 文部科学省 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会

日程

- ・ 令和5年 6月18日(日) ※天候不順等での順延日は6月25日(日)

※ウォータースポーツのため、小雨でも開催します。(実施判断は当日7時30分の現地天候)

※当日の天候の変化や波の状況により安全が確保できないと判断した場合は実習内容を陸上のプログラムへ変更する場合があります。

会場

- ・ 滋賀県近江八幡市 牧水泳場 ツインログハウス 及 周辺水域

対象

- ・ 令和5年度 小学4年生から高校3年生 一日につき、14名程度
- ・ 上記の者で日常的な運動が可能で団体生活に適応できる者

指導

- ・ 日本リーダー養成協会 社会人スタッフ
ヨットクラブ Tell-Tail スタッフ ・ 大学生スタッフ (湖上実習研修修了者)

参加費

- ・ 1回の参加に付き 4,500円 ※昼食、装備一式レンタル、事務手数料、スポーツ安全保険が含まれます。

内容

湖上でのレクリエーション、昼食時のコミュニケーションタイムを設けます。

※タイムテーブルの例

時間	プログラム
10:00	集合・受付・着替え等
10:10	オープニング
10:20	陸上レッスン・出艇技能レッスン
11:00	ヨット実習
12:20	昼食・集合写真
13:15	ヨット実習・ミニレース
14:40	上陸・片付け・着替え
15:15	クロージング
15:30	解散

※時間やプログラム内容は天候や参加者の状況により変更する場合があります。詳しい案内は参加申込者に送付いたします。

問い合わせ・お申し込み

下記事務局までご連絡下さい。なお、電話でのご連絡の場合、必ずご連絡先とご用件の録音をお願い致します。確認次第、折り返しのご連絡をさせていただきます。

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス

電話/FAX : 050-3488-6047 (留守番電話対応)

メール : leader@leadership.jp

ホームページ : https://leadership.jp

当会はボランティアスタッフで組織されているため、常設事務員がおりません。ご連絡は出来る限りメール・FAXをご利用下さい。
また、当会は特定の宗教・政治団体・企業との関連はございません。

『近江の子スキー・スノーボード研修 in 白樺湖』

雪山研修

実施要項

趣旨・目的

スキー・スノーボード実習や交流活動の中で集団活動、共同生活を通して生きる力、自立心、たくましさやものを大切にすることを養い、自己啓発と連帯意識を高め、次代を担う健全な青少年の育成を図る

主催

- ・ 日本リーダー養成協会

後援

(令和5年度事業については4月2日現在申請中 過去実績に基づく)

- ・ 文部科学省 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会

日程

- ・ 令和5年12月28日(木) より 12月30日(土) (2泊3日)

会場

- ・ 研修場所 長野県白樺湖 ロイヤルヒルスキー場
- ・ 宿泊施設 信州白樺湖 花の館 亀屋ホテル (長野県茅野市北山白樺湖 TEL:0266-68-2001)
- ・ 集合場所 J R 南草津駅 西口 ローターリー 6時
J R 彦根駅 東口 ローターリー 6時40分
都営地下鉄高島平駅 周辺 6時40分

対象

- ・ 令和5年度 小学4年生から高校3年生
- ・ 上記の者で団体生活に適応できる者
- ・ 参加定員:200名(スキー150名・ボード50名)
※申込状況により、集合解散場所の定員を変更する場合があります。
※集合解散場所で定員を設けます。東京地区については最小遂行人数を20名とします。

指導

- ・ 滋賀県スキー連盟 指導員
- ・ 日本リーダー養成協会 社会人スタッフ・大学生スタッフ

日程(例)

1日目	6:00 集合	バス	12:00 13:00 昼食	17:00 20:00 交流会1	ホテル泊
2日目	7:15 8:00 朝食	ゲレンデ研修2	12:00 13:00 昼食	17:00 20:00 交流会2	ホテル泊
3日目	7:15 8:00 朝食	ゲレンデ研修4	12:00 13:00 昼食	閉講式	バス
				解散	

問い合わせ・お申し込み

2023年10月中旬より募集を予定しています。
詳細はホームページにてご案内します。

日本リーダー養成協会
雪山研修事務局

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス
電話/FAX : 050-3488-6047 (留守番電話対応)
メール : yuki-yama@leadership.jp
ホームページ : <https://leadership.jp/yukiyama/>

当会はボランティアスタッフで組織されているため、常設事務員がおりません。ご連絡は出来る限りメール・FAXをご利用下さい。
また、当会は特定の宗教・政治団体・企業との関連はございません。

1. 申し込みに必要な書類について

インターネットをご利用可能な方は、申込書を印刷して、郵送またはファクスをご利用下さい。
それ以外の方は資料請求にて申込書を取得して送付して下さい。

2. 傷害保険について

参加される方全員が財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」に加入します。
※高校生参加者は社会福祉協議会の保険に加入します。また、プログラムにより下記補償金額以上の別の保険に加入する場合があります。
活動場所への往復中、活動中について下記の範囲内で補償されます
死亡 2,000 万円・後遺障害 4,500 万円・入院日額 4,000 円・通院日額 1,500 円
対人対物賠償 合算 1 事故 5 億円（ただし身体賠償は 1 人 1 億円）
※入院・通院について治療日数 1 日目から保障されます。
※入院、通院ともに医療費の実費ではなく、1 日当たりの定額保険金が支払われます。
※後遺障害についての補償額は障害に応じての最高額となります。
※保険会社への事故連絡は当会にて行いますが、その後の保険金請求手続きは保護者の方に行っていただきます。
上記の補償額以上の補償をご希望される方は、各自で保険にご加入ください。

3. 参加費の納入について

お申し込み後に指定の納入用紙を送付いたします。
納入手数料として 4 万円未満は 330 円、4 万円以上 550 円 が必要です。
各研修の参加費、会費については「参加費について」をご確認下さい。

4. 参加にあたって

長期のキャンプ生活や集団生活のなかで、常時個別の対応等が必要なお子様につきましては十分な安全管理ができない可能性がありますので、ご参加については保護者の方とご相談させて頂く場合があります。
参加の「選考」は原則として参加申し込みの先着順とさせていただきます。
参加申し込みを受理した後、1 週間程度で郵送や電話にて受理のご連絡を致します。

5. お申し込みのキャンセルについて

ヨットキャンプを当会が申込受理した 1 週間後以降のキャンセルにはキャンセル料が必要です。
キャンプの 21 日以前の取り消し・・・1,000 円（事務経費・発送手数料等）
キャンプの 20 日前～8 日前の取り消し・・・参加費の 20 %
キャンプの 7 日前～2 日前の取り消し・・・参加費の 30 %
キャンプの 前日、当日、開始前までの取り消し・・・参加費の 50 %
キャンプ開始後及び無断欠席・・・欠席時の返金なし

カヤック体験・ヨット体験を当会が申込受理した 1 週間後以降のキャンセルには下記のキャンセル料が必要です。

研修の前日までの取り消し・・・1,500 円
研修の当日、無断欠席・・・欠席時の返金なし

体験学習キャンプ、リーダー養成研修を遅刻早退、欠席される場合、参加費の一部を返金いたします。
別途、参加申込者へ、欠席連絡日に応じた返金額表を送付いたします。

※体験学習キャンプ、リーダー養成研修の申込受理後 1 週間後以降はキャンセル出来ません。
（欠席による返金の対応となります）

納入済みの研修費用などでキャンセルや欠席等の理由で返金がある場合、各事業終了後、返金に関する手続きのご案内を致します。（返金は手渡しもしくは銀行振込）

入会金・年会費・育成振興会費は一度納入頂くと返金できませんので、ご了承ください。

登録申込後のキャンセル、取り消しは速やかにご連絡を頂きますよう、お願いいたします。

6. 研修の変更・中止について

研修生の安全確保ができない場合ややむを得ない事情がある場合、プログラム内容の変更や日程変更、中止を行う場合があります。

変更等で参加費に減額などがある場合は都度、保護者へお知らせします。

中止の場合、当会に責がある場合は費用の全額を返金いたします。

当会に責がない場合は研修の準備費用等を差し引いて返金いたします。

7. 研修中の写真やビデオ撮影について

研修中に撮影した写真やビデオを活動報告用ブログやホームページ、当会発行の機関誌、広報活動等に使用場合がありますので予めご了承ください。

また、各教育機関、関係機関、後援団体等への報告に利用いたします。

8. 実習の安全対策について

各研修は当会の安全対策講習、応急救護研修修了者が同行、指導します。
事故等発生時は当会規定の事故対策マニュアルに沿った対応を行います。
各研修に当たっては、天候及自然条件、その他周囲の条件により、安全に実施することを優先し、日程、プログラム内容を変更する場合がありますので予めご了承ください。

湖上における実習については下記安全対策を行います。

- ・湖上での実習等には必ず全員がライフジャケットを着用します。
- ・ヨット乗艇に関して、初心者には一般のヨットに2から3名が乗艇し、そのうちの1名は大学ヨット部OBもしくはヨット経験者が指導者として乗艇します。
- ・ヨット実習中はレスキュー艇を配置し、周囲の安全と天候の変化を常に監視しながら実習を行います。
- ・カヤック実習中は経験のあるインストラクターが同行し、周囲の安全と天候の変化を常に監視しながら実習を行います。
- ・実習は、風速5m/sを上限としそれ以上の風速になる恐れがある場合、強風注意報発令時は直ちに実習を中止します。
- ・風、波その他の天候及び周囲の状況を把握できる指導員が研修に立ち会い、研修中は常に状況を監視し、安全対策に従事します。

9. 日本リーダー養成協会 育成振興会について

日本リーダー養成協会 育成振興会（以下、育成振興会）は社会教育団体である本会を寄付金によりバックアップする団体です。

本会の事務作業にかかる経費の一部やツインログハウスのメンテナンス等にかかる経費の一部が育成振興会からの補助により運営されています。

日本リーダー養成協会とは、近江の子リーダー養成研究会をはじめ、同じ趣旨で青少年教育活動に取り組んでいる全国の各団体を統括し、バックアップする団体です。

日本リーダー養成協会の研修生（体験教室事業等の日帰りで開催する事業を除く）の保護者の皆様にご協力いただくことになっておりますので、趣旨をご理解頂き、ご賛同いただきますよう、お願いいたします。

10. 個人情報の取扱について

お預かりした個人情報は各研修や、本会の目的とする事業活動（社会教育活動）及び、当会が実施する事業における広報活動にのみ使用することをお約束します。

研修の受入先や宿泊施設などの協力機関と情報を共有する場合があります。

個人情報が記載された情報は厳重に管理された、場所、コンピュータに保管いたします。

個人情報の取り扱い停止については事務局までご連絡ください。

個人情報の取扱についてはホームページにて詳細を記載しています。

<https://leadership.jp/privacy-policy/>

11. お問い合わせについて

各種お問い合わせやご質問等は、下記事務局までご連絡下さい。

〒523-0072

滋賀県近江八幡市牧町2015 牧水泳場内ツインログハウス

日本リーダー養成協会

電話：050-3488-6047（留守番電話での対応）

FAX：050-3488-6047

メール：leader@leadership.jp

※当会は全てボランティアスタッフで組織されているため、常勤事務員はおりません。

お電話の方は、留守番電話にメッセージを録音頂いた方に折り返し、ご連絡させていただきます。

ご連絡はできる限り、メールやFAXをご利用ください。

お申込から参加の流れ

STEP1 申込

- ・ **申込書を郵送またはファクスにて当会へご送付ください。**
(申込書の郵送先は事務局と異なりますので宛先にご注意ください。宛先は申込書に記載)
※申込書はホームページからダウンロード頂ける他、資料請求頂いた方に郵送で送付します。

STEP2 受理

- ・ **当会にて申込書を受理した確認をハガキまたはお電話にてご連絡します。**
ご連絡は当会受理後、約 1 週間程度で発送、お電話いたします。
※当会で受理した 1 週間後よりキャンセルされた場合、キャンセル費用が必要となります。

STEP3 選考

- ・ **今回のお申し込みは 先着順で選考は行いません。**
スキー・スノーボード研修を除き、現在、先着順での受付としています。
申し込み受理のご連絡が参加確定となります。

STEP4 資料

- ・ **当会より 参加に必要な資料、参加費の納入用紙などを送付します。**
資料は 6 月上旬に送付致します。

STEP5 納入

- ・ **参加費等を 主要なコンビニエンスストア にて納入して下さい。**
参加費の納入額には納入手数料を含んだ金額となります。
郵便局での納入は別途手数料が必要となる場合があります。

STEP6 参加

- ・ **各研修や体験学習プログラムにご参加ください。**
事前に送付している資料に従ってご参加ください。
天候等の理由で中止や延期をする場合はホームページに当日 8 時までに掲載します。

初回の受理のご連絡は 5 月 1 日頃を予定していますが、受付は先着順となります。

申込期日は 5 月 19 日(金) 事務局必着です

※各研修に空きがある場合は初回研修開始 2 週間前まで申し込みを受付致します。

申込書 F A X 送付先

0 5 0 - 3 4 8 8 - 6 0 4 7

申込書郵送送付先

〒551-0001

大阪府大阪市大正区三軒家東 1-12-48

ハイツ村瀬 4 0 2 号 儀武方

日本リーダー養成協会 体験学習プログラム事務局宛

お申し込み時の注意事項

- カヤック体験教室とヨット体験教室など、日程が重複している研修がありますのでご注意ください。
- びわ湖体験サマーキャンプは、全 3 回 (6 日間) となります。
- 近江の子リーダー養成研修 (後期研修) の参加費の納入は 9 月初旬となります。
- スキー・スノーボード研修 in 白樺湖 (雪山研修) の資料請求、参加申込は 1 1 月頃を予定しています。
現時点での予約申し込みや資料請求は致しかねます。

参加費用について

びわ湖体験サマーキャンプ（6月から計3回）

参加費 36,000 円 全3回の研修中の食費、宿泊費、教材費、スポーツ安全保険、入会金、年会費を含みます。
※前年度近江の子年間研修参加者、前年度休会生は 34,000 円

琵琶湖ヨットキャンプ（1泊2日）

参加費 22,000 円 研修中の食費、宿泊費、教材費、スポーツ安全保険を含みます。
※前年度ヨットキャンプに参加者は 20,000 円

近江の子リーダー養成研修（後期研修）（9月から計4回）

参加費 35,000 円 全4回の研修中の食費、宿泊費、教材費、スポーツ安全保険を含みます。
体験学習キャンプ（前期研修）にお申込みされていない方は、41,000 円
※ヨットキャンプからの参加は 38,000 円
※後期研修の参加費の納入は9月初旬となります。
※年会費、入会金のみ6月に納入となります。

上記のいずれかの研修に参加される方共通

育成振興会 3,000 円 家庭毎に賛同をお願いしております。
協力金 兄弟、姉妹の参加での重複はありません。

体験教室の参加費用について

カヤック体験教室・ヨット体験教室（日帰り）

参加費 4,500 円 昼食・カヤックまたはヨット装備一式のレンタル、教材費、スポーツ安全保険を含みます。

スキー・スノーボード研修（雪山研修）の参加費用について

近江の子スキー・スノーボード研修 in 白樺湖（2泊3日）

参加費 未定 参加費は予定額です。
詳細は10月中旬以降にホームページにてお知らせします。

※参加費の納入は参加確定後にお送りする納入書を利用して下記のコンビニエンスストアで納入頂きます。



※納入時に納入手数料が加算された納入書（払込用紙）を送付します。

※銀行振込や直接の振込、クレジットカードや電子マネーでの支払いには対応していません。

※郵便局での納入の場合、別途手数料が必要となる場合があります。

※近江の子リーダー養成研究会（近江の子リーダー養成研修一年間研修）休会生について

前年度より、継続して近江の子の年間研修を受講する研修生が今年度の受講について、受験等やむを得ない事情で研修に参加できない場合、休会生としての登録が可能です。休会生は年会費、育成振興会費のみ納入頂きます。

休会生には研修案内を送付します。参加された研修の参加費についてのみ、休会生用の参加費を納入頂きます。

よくあるご質問

研修の参加にあたって、よく頂くご質問を記載します。

その他にもご不明な点やご質問等はお気軽に事務局までご相談ください。

一人での参加で不安です。

研修にはじめてご参加頂く方のほとんどが、お一人でのお申し込みです。
当会の活動の目的のなかに、仲間とともに感動や成功体験をする ことも一つとしています。
レクリエーションや、仲間づくりプログラムの中で新しい仲間と仲良くなれます。
スタッフも研修生として参加し、一生もののかけがえのない仲間をここで見つけています。
最初は不安に思われるかもしれませんが、ぜひ、少しの勇気を出して、一緒に楽しみましょう！

小学校 4 年生に満たない弟や妹も一緒に参加出来ますか？

研修の内容は小学 4 年生以上を対象としており、安全管理面でも研修へのご参加は小学 4 年生以上としています。
年間研修などへご参加の場合、会員のご家族の方も一緒に楽しめるレクリエーションを企画することがありますので、ぜひそちらにご参加ください。

食べ物にアレルギーがありますが参加出来ますか？

研修によっては食事内容などを配慮できます。申込書に必ずその旨をご記載ください。
内容によっては事前に保護者の方にお話をお伺いさせて頂き、特別食等の対応をさせて頂く場合があります。

参加時にスマートフォンやゲーム機、お菓子などを持参してもよいですか？

携帯電話や貴重品は研修の最初にスタッフがお預かりし、解散時に返却します。
共同生活やプログラムの中で仲間との時間を共有するのにゲーム機などは不要です。
レクリエーションや仲間との会話、ふれあいを楽しみましょう！

年度の途中から年間研修に参加は出来ますか？

サマーキャンプや近江の子のリーダー養成研修は期間を通じて仲間とのきずなを深めたり、成長が出来るプログラムを用意しています。また、年間を通じて継続生のあるテーマとねらいを基にプログラムを企画していますので最初からご参加頂くことをおすすめします。

但し、定員に空きがあれば年度途中からの受講も可能です。一度事務局までご相談ください。

スタッフはどのような方ですか？

当会のスタッフは事務局を含め全員がボランティアで活動している学生と社会人です。
スタッフはこの会で研修を受けて育った元研修生や、大学生や社会人になってから活動に関わった者など様々です。
普段は一般的な会社員から教員、保育士、看護師、警察官など多種多様です。
また、スタッフ向け研修やプログラムを随時開催しており、安全対策や野外技能などプログラムに必要なスキルアップを行っています。

保護者も活動への参加または見学は出来ますか？

子ども達の自主性を重んじたいため、保護者の方がいらっしゃる場面では研修生が遠慮をすることがありますのでサマーキャンプ等での保護者の見学はお断りしています。但し、クロージングやプログラムの一部などで保護者の方も一緒に入って頂く機会を設けていることもありますので都度、ご案内させていただきます。
カヤック体験教室や、ヨット体験教室は保護者の方の見学が可能です。

日本リーダー養成協会と近江の子リーダー養成研究会の違いはありますか？

日本リーダー養成協会は社会教育団体であり、地域や同じ趣旨で活動している団体を統轄、バックアップする団体です。近江の子リーダー養成研究会は日本リーダー養成協会に属して滋賀県を中心として青少年の健全育成活動を行っています。当会のあゆみについてはホームページまたは本案内の 1 ページ目をご覧ください。

今までの活動を知ることは出来ますか？

活動の様子などはホームページやブログにて公開しています。
また、説明会などでも活動の様子を感じて頂ける企画を設けていますので、ぜひ、説明会にご参加ください。

感染症対策が心配です。

わたしたちは子ども達の貴重な時間に様々な体験をして頂きたいと考えています。
感染症に関しては、「正しく恐れる」こととして、様々な対策を行っています。
スタッフは全員、活動中、常にアルコールを携帯し、こまめな消毒を行っています。
研修生同士の感染症防止のためにも、研修中の感染対策の呼びかけを始め、適切な感染症対策を行っています。
また、状況によっては宿泊研修の前日に全員に抗原検査の実施(当会より送付)を行う場合があります。
但し、世の中の状況などを鑑みて中止や延期が必要と判断した場合は、日程短縮を含め対応しています。

その他、ご不明な点やご質問は下記事務局までお問い合わせください。

お電話でのご連絡は留守番電話にご連絡先とご用件を残して頂いた方に、確認後折り返しのご連絡とさせて頂いています。

中止や日程変更等に伴う返金について

■中止の場合■

当会の責による研修の中止に関しては費用の全額を返金いたします。
天候、感染症拡大等、その他の要因による中止は研修の準備に要した費用を差し引いて返金致します。

■延期の場合■

延期時の欠席の場合は通常のキャンセル費用、返金に準じて返金を行います。

■変更の場合■

研修のスケジュールを宿泊から日帰りなどに変更した場合は
変更内容に応じて返金額を決定し、返金します。

返金手続きについて

返金手続きは返金が発生した場合に当会より返金依頼書を送付いたします。
ログハウスでの返金の場合は現金にて返金を行います。
銀行振り込みを希望される場合は所定の振込手数料を差し引いて振り込みを行います。

当会へのご連絡に関して

当会はボランティアスタッフで組織されているため常設の事務員は在籍していません。
ご連絡はできる限りメール・ファクス、ホームページからご連絡下さい。
お電話でのお問い合わせの場合は留守番電話となりますので、用件と連絡先を残して
頂いた場合に限り後日ご連絡をさせていただきます。

※サマーキャンプや近江の子リーダー養成研修等複数回にわたる研修参加者へは、
LINEにて情報共有を行います。詳細は参加申し込み後にご案内致します。



leadership

日本リーダー養成協会

〒523-0072 滋賀県近江八幡市牧町2015牧水泳場内ツインログハウス
電話/FAX : 050-3488-6047 (留守番電話対応)
メール : leader@leadership.jp
ホームページ : <https://leadership.jp>

当会はボランティアスタッフで組織されているため、常設事務員がおりません。ご連絡は出来る限りメール・FAXをご利用下さい。
また、当会は特定の宗教・政治団体・企業との関連はございません。